

すなやま支援員

VOL.58

だより



令和5年 2月 発行

発行者:砂山地域集落支援員 阿部久美子

拠点施設:ぎよぎよかい めてたや

住所:塩谷1181 電話・告知端末:62-7273

～自主防災組織とは？～

いざというときに、助け合う役割分担を
あらかじめ決めておくのが自主防災組織です。



自主防災組織は、地域の皆さんが自分達の地域は自分達で守るという連帯感に基づき、自主的に決定した組織です。自主防災組織が災害時の活動を迅速かつ効果的に行うには、あらかじめ役割分担を決めておく必要があります。

平常時の活動として、

1. 災害に備えるための活動

- 災害資機材の整備
- 備蓄品の管理

2. 災害による被害を防ぐための活動

- 地域の危険個所の把握
- 地域の避難路、避難場所の把握
- 防災マップの作製

3. 災害時の活動の習得

- 消火訓練
- 避難訓練
- 給食、給水訓練

4. 普及啓発活動、広報誌の発行

- 広報誌の発行
- 防災講演会の開催
- 火気を使用する器具の点検、整備の呼びかけ

自主防災組織編成例

	《日常の活動》	《非常時の活動》
本部 (会長)	<ul style="list-style-type: none"> ・規約の作成 ・年間活動計画の作成 ・防災機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・本部員の招集と役割分担の確認 ・各班の活動の統制
情報班 (班長)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災知識の普及 ・情報収集、伝達訓練 ・講習会等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害情報の収集、伝達 ・地域の被害状況の把握 ・防災機関との緊急連絡
消火班 (班長)	<ul style="list-style-type: none"> ・消火用機材の管理等 ・火気設備器具の点検 ・初期消火訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・出火防止、初期消火活動 ・消防機関との協力
救出救護班 (班長)	<ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の知識普及 ・応急医薬品等の準備 ・救出救護訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・負傷者等の救出活動 ・応急手当等の救急措置
避難誘導班 (班長)	<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路の確認 ・高齢者等の確認 ・危険個所の確認 ・避難誘導訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所等の安全確認 ・危険個所の表示 ・高齢者等の安全確保 ・避難誘導
給食給水班 (班長)	<ul style="list-style-type: none"> ・食糧、飲料水等の備蓄呼びかけ ・資機材の確保、点検 ・炊出し、給水訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・炊出し等の給食活動 ・食糧、応急物資の調達、配分
避難所運営班 (班長)	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所の現状把握 ・自治会会員の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の自主的な運営 ・避難者等の把握、報告

(村上市：自主防災組織結成の手引きより)

大規模な災害が発生したら、行政は総力を挙げて対応しますが、悪条件が重なると十分な応急活動が出来ないことも予想されます。住民一人ひとりが『自らの命は自ら守る』という考えに立って、安全に避難することを考え、お互いに支えあうのが大切です。

感染症対策の基本は手洗いです！

気温が低く乾燥しやすい冬はウイルスが好む環境のため、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症が流行しやすくなります。

手洗い、マスクの着用、咳エチケット等、新型コロナウイルス感染症の流行から感染症対策は定着してきていますが、慣れてきて雑になっていませんか。今回は手洗いについて振り返ります。

手洗いのタイミング ~こんな時洗おう~



手の洗い方 ~キレイに洗えていますか~



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

※最も効果的な感染症対策が手洗いです。手洗いで健康を守りましょう！

すなやま支援員だよりについてご意見、ご感想などお気軽にお問い合わせください。
メールアドレス sunayama-shien@sea.plala.or.jp